

平成 30 年 4 月 2 日
運輸安全委員会

福岡空港で発生したピーチアビエーション機の重大インシデント に関する情報提供

運輸安全委員会は、3 月 24 日に福岡空港で発生したピーチアビエーション機の重大インシデントに関し、3 月 30 日、国土交通省航空局へ情報提供を行いました。

1. 航空重大インシデントの概要

ピーチアビエーション所属 JA805P（エアバス式 A320-214 型）は、平成 30 年 3 月 24 日 8 時 11 分頃、福岡空港に着陸後、前脚タイヤが横を向いた状態で滑走路上に停止した。

2. 調査内容

現在までの調査の結果、以下の事実が判明した。

- ・ 前脚の上下のトルクリンクを接続していたピンがリンクから脱落し、滑走路上で発見された。
- ・ 同ピンとともに締結されるナット、ロックプレート、ワッシャ及びボルトについては、福岡空港及び出発地の関西国際空港では現在までに発見されていない。
- ・ 脱落したピンの状況は別紙のとおりであった。（別紙参照）

3. 情報提供

上記調査内容について、3 月 30 日付けで首席航空事故調査官から航空局安全部 運航安全課長あて情報提供を行った。

【問い合わせ先】

運輸安全委員会事務局 広報室 沖、祖父江

電話 03-5253-8111（内線 54131、54133）

03-5253-8819（直通）

FAX 03-5253-1680

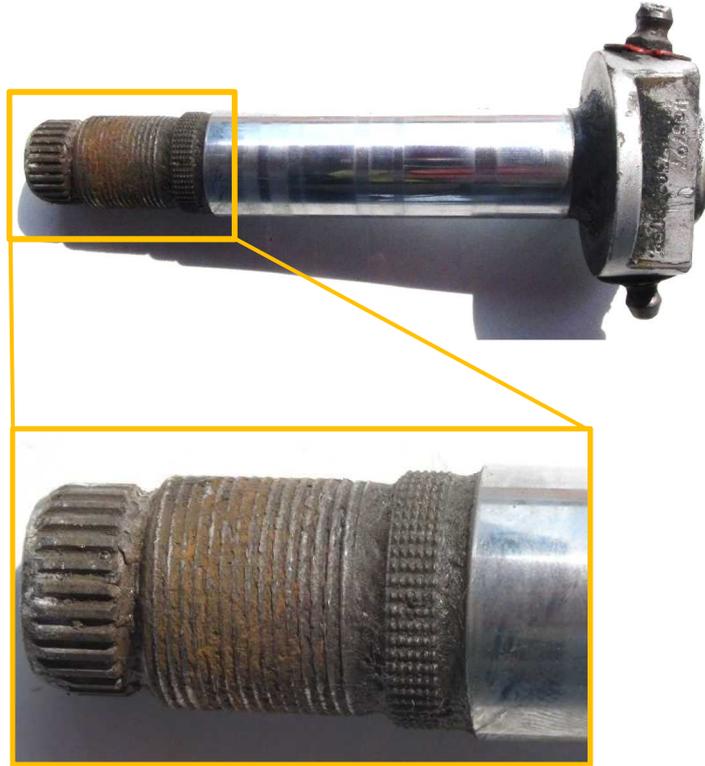


写真 ピン

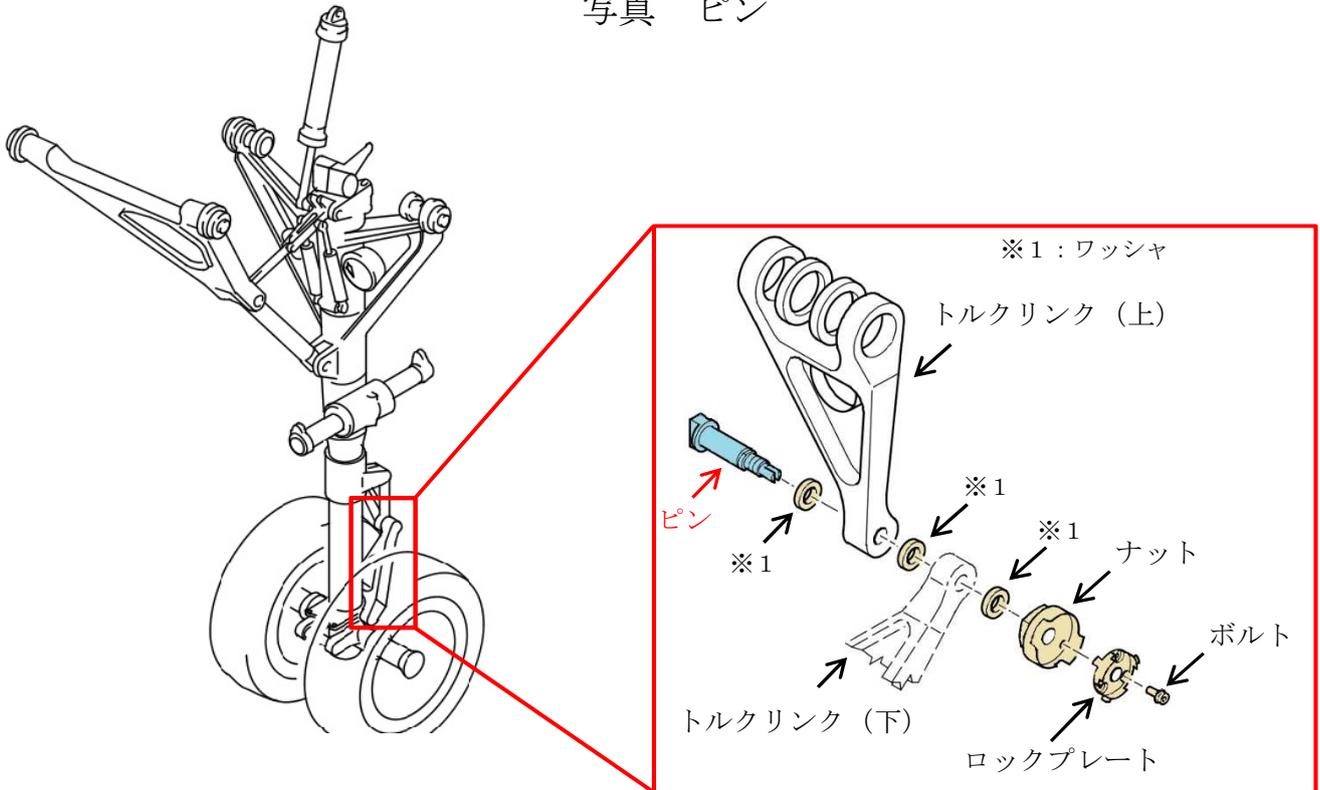


図 前脚